

第4回 EISESiV & iSyMs 合同公開シンポジウム

～ 膨大な情報を扱うストレージ技術・アプリケーションの最前線と今後の展望 ～

「サイバー空間とフィジカル空間を高度に融合させたシステム」により経済発展と社会的課題の解決を両立し、人間中心の社会を目指す超スマート社会では、システムを運営するための情報量が膨大になると予測されています。このシンポジウムでは、大容量情報を扱うストレージシステムのビジネスにおける最前線の動向とゼッタバイト(ZB)レベルの大容量情報蓄積に向けた研究開発事例について議論を行ないます。

主催 東京科学大学 総合研究院 EISESiVコンソーシアム/集積システム材料産学連携コンソーシアム(iSyMs)

日時 2025年10月27日(月) 14:00～17:45 (13:30受付)

会場 キオクシア株式会社 横浜テクノロジーキャンパス
Zoom 併用によるハイブリッド開催

登録 下記サイトより事前登録をお願いいたします
<https://forms.gle/1hudi6LUpyS4xTtZ7>



事前予約制
参加費無料

プログラム

- 14:00～14:10 **開会挨拶**
平本 俊郎 東京科学大学 総合研究院 特定教授 (iSyMsリーダー)
川中 繁 キオクシア株式会社 先端技術研究所 所長
- 14:10～15:00 **基調講演**
エンタープライズ向けストレージ業界の現状と動向
森山 輝彦 氏 デル・テクノロジーズ株式会社
インフラストラクチャソリューションズSE統括本部
執行役員 統括本部長
- 15:00～15:40 **招待講演**
海洋観測データとその輸送:水中音響通信・プラットフォーム・モニタリング
樹田 行弘 氏 海洋開発研究機構 (JAMSTEC)
技術研究開発部門 海洋技術研究センター 水中音響技術研究グループ
技術主任
- 休憩 (10分:15:40～15:50) —————
- 15:50～17:10 **講演**
AI市場成長に対応するためのメモリ周辺技術課題
柳 茂知 氏 キオクシア株式会社 先端技術研究所 所長附
NAND Flash memoryのこれまでと将来展望
東谷 政昭 氏 Sandisk Corporation, Chief Technology Fellow
磁気ストレージ技術の将来展望
高橋 有紀子 氏 物質・材料研究機構 磁性・スピントロニクス材料研究センター センター長
半導体チップレットの最新研究開発動向 ～後工程の「進化」「深化」「真価」～
井上 史大 氏 横浜国立大学 大学院工学研究院 システムの創生部門 准教授
- 17:10～17:40 **総合討論** 進行: 若林 整 東京科学大学 総合研究院 集積Green-niX⁺研究ユニット 教授
- 17:40～17:45 **閉会挨拶**
廣井 聡幸 東京科学大学 総合研究院 特任教授 (EISESiVコンソーシアムリーダー)
- 18:00～19:30 **意見交換会**
会場 キオクシア株式会社 横浜テクノロジーキャンパス内 (会費: 1,500円)

問い合わせ

東京科学大学 総合研究院
集積Green-niX⁺研究ユニット
EISESiVコンソーシアム/iSyMsコンソーシアム事務局
email: knc-info@knc.iir.isct.ac.jp

会場

キオクシア株式会社
横浜テクノロジーキャンパス
JR大船駅 笠間口 徒歩5分

